

種子更新で評価の高い 常陸秋そばを

茨城県の奨励品種「常陸秋そば」を作付けしましょう。
採種ほ産の優良種子で、定期的に種子更新しましょう。

そばは、虫が媒介して受粉する作物であるため、「常陸秋そば」以外の品種を栽培すると、近隣の「常陸秋そば」の品質低下につながる可能性があります。このため、茨城県内では「常陸秋そば」を作付けするようご協力願います。

また、自家採種を繰り返すと収量・品質等が低下してしまいます。定期的に採種ほ産の種子に更新することで、「常陸秋そば」の評価をさらに高めましょう。

土づくりで安定生産を

土壤改良資材・堆肥・緑肥作物・輪作による土づくりを進めましょう。

そばは、やせ地でも生育しますが、高品質なそばを安定生産するためには、適正な肥培管理が必要です。

土壤改良資材や堆肥の投入、緑肥作物の導入、輪作の実施により土づくりを進めましょう。

